

# 道徳だより

能美市立寺井中学校

平成29年 7月19日(水)

NO. 3

## ◆6月、7月の道徳をふり返って…

### 心のテーマ：友情・信頼（6月）、役割と責任（7月）

あっという間に1学期も終わり、夏休みが近づいてきました。長い夏休みですが、だらだら過ごすことなく目標と計画をしっかりと立てて充実した毎日をご過ごしたいですね。さて、今回の道徳だよりでは、2年生と3年生の6月、7月の道徳の実践の中から、その内容や感想などを紹介します。



## ◇2年生の実践

### 「茂の悩み」 B(8) 友情

バスケットボール部のキャプテンの茂は、副キャプテンの浩二や1年生の意見を気にして、技量の落ちる正夫を「チーム全体のため」に先発メンバーから外そうという考えに傾いていく。正夫が自分から先発メンバーを降りよう説得するために、茂は正夫の家に向かうが、公園で同じチームの穂と一生懸命バスケットの練習に取り組む姿を見かける。茂は、相手の立場を考えない傲慢な自分の態度に気づくが、他の先発メンバーや1年生の手前、勝利のためにはやはり正夫を犠牲にしてしまおうとする考えも捨てきれずにいる。

#### 【生徒の感想】(一部抜粋)

##### 【選べない】

- ・勝ちにこだわっても悲しむ人が出て、正夫を出しても不安を持つ人が出てくるので、難しかった。
- ・人の意見を聞くのもいいけど、自分の考えでやった方が後悔しないと思う。

##### 【1年生を選ぶ派】勝利のため

- ・僕が茂の立場だったら、勝つ方を優先すると思う。理由は正夫を出して後悔するくらいなら、一年生を出した方がいいと思う。
- ・チームのために正夫を外した方がいいと思いました。同じ2年生でも、正夫が入って負けたら、チームの負けになるからです。正夫には頑張れとアドバイスしたいです。

##### 【正夫を選ぶ派】チームワークのため

- ・どんなに強いメンバーがそろっていても、チームワークが乱れてしまえば、大きな隙になり負けにつながるのではないかなあ？
- ・正夫は一生懸命頑張っているから、出させてあげてもいいと思います。正夫を出させてあげるなら、これからみんな練習して教えてあげれば、正夫も嬉しいと思います。

##### 【妥協案】

- ・私なら途中交代させるやり方をとると思います。正夫は全然うまくならないけど、人一倍努力家で毎日誰よりも一生懸命練習していて、頑張っているのに、出さないというのはさすがにかわいそうなので、一年生と交代で出させるやり方を私ならとります。
- ・この大会が、今年最後の出られる大会なら、正夫を出してチームワークをとればいいと思うし、まだいろんな大会があるんだったら、雄一郎をだして勝つ方に力を入れればいいんじゃないかなあと思いました。でも、努力している人の気持ちも大切にあげた方がいいかと思いました。

→ 裏面へ続く

## ◇3年生の実践

### 「ノーサイド」 A(5) 理想の実現

松任谷由実さんの『ノーサイド』という曲ができたきっかけとなった、全国高校ラグビー決勝戦の天理高校と大分舞鶴高校の試合や、その試合から30年の歳月を経て、当時の部員が集まり再び試合をした時の様子を見ながら考えました。そしてみんなにも大会を前にした今の気持ちや、部活動の最高学年としての思いを書いてもらいました。そこからは、みんなの部活動への熱い思いが伝わってきました。その思いを紹介します。

#### 【生徒の感想】（一部抜粋）

- ・失敗を恐れずに挑戦することは大切だと思ったし、失敗から得られることはたくさんあると学べたのでよかったです。失敗を恐れずに挑戦していきたいと思いました。そして、悔いがないよう一日一日を大切に、充実した部活動だったと思えるようにしたいです。
- ・部活の引退までの限られた時間で、「最高」の2文字にできるだけ近づいて、「ああすればよかった」などの後悔がないように頑張っていきたいです。
- ・過去を大切にすることも大事だけど、それを前向きに考えられるかどうか、これからの人生に関わってくると思った。自分達の最大限の力を発揮したい。
- ・悔いが残らないように演奏をして最後のステージを笑顔で終わりたい。見る側の気持ちと受ける人の気持ちがリンクされていて、似たような感情だと感じました。
- ・自分自身満足のいくプレーができればいいと思う。そのためにあと少しの時間、一生懸命練習をしようと思う。
- ・やっぱり悔いが残るのは嫌なので、全力を出し切って、さっぱりとした気持ちで終わりたい。
- ・勝敗よりもこれで最後だと思うので、今まで練習してきたことを生かして後悔しない終え方をしたいです。
- ・最後の試合に向けて気持ちを高めていきたいです。ゴールを外してもまた頑張れるのがすごいと思いました。強い人だなと思いました。
- ・この音楽、VTRを見て、成功だけがよいとは限らないと思いました。理由は悪いことがなければ成功はできないと思ったからです。だからこれから北信越大会までにできないことを克服し、最後は楽しく終わりたいです。
- ・負けてもいいから自分が納得できるようにできたらいいなと思いました。練習で自分たちが精一杯やってきたことは、本番でしか他の人には伝わらないので、それが伝わるように締めくくりたいと思いました。
- ・自分とはとにかく勝っても負けても悔いの残らない締めくくりをしたい。福浦さんは最後に外してしまっただけ、外したから得られるものがあることを知った。
- ・成功だけがいいことなのではないことが分かった。自分も部活を卒部するとき、部活に入ってよかったと思えるような部活動にしたいし、失敗があってもそこから得られるものがあるから、失敗を恐れずに頑張りたい。

